

IHIグループにとっての重要課題

考え方

●重要課題の特定

IHIグループは、「グループ経営方針2019」において「持続可能な社会への貢献」を長期視点の目指す姿としました。この方針のもと、「事業を支える基盤として取り組む課題」と「事業を通じて取り組む課題」の2つの視点で重要課題を特定しています。

●重要課題特定プロセス

持続可能な社会の実現とIHIグループの持続的成長に向けて、重要課題を以下のプロセスのもと特定しました。

重要課題の特定プロセス

Step 1 重要課題の抽出

GRI Standardsをはじめとする非財務情報開示についてのガイドラインや、SDGsなどから網羅的に51の課題を抽出しました。

Step 2 事業との整合の確認

国内の課題やIHIグループの各種方針、事業内容と照合して集約しました。

Step 3 重要課題の特定

集約した課題を以下の2つに分類し、社長を委員長とするCSR委員会での議論を踏まえて、重要課題として特定しました。

- ①事業を支える基盤として取り組む課題
- ②事業(製品・サービスの提供)を通じて取り組む課題

IHIグループにとっての重要課題

●事業を支える基盤として取り組む課題

IHIグループは、事業を支える基盤として取り組む14の重要課題を、環境・社会・ガバナンスに整理しています。各課題に対する活動内容を、「IHI Sustainability Data Book 2020」で報告しています。

環 境 —環境負荷の低減—	P.61
気候変動への対策	P.67
資源循環型社会の形成	P.72
地球環境の保全	P.74
社 会 —豊かな社会の実現—	P.37
人権の尊重	P.38
お客さま満足度の向上	P.40
多様な人材の育成	P.43
労働環境の向上	P.50
サプライチェーン・マネジメントの強化	P.55
地域社会との共存共栄	P.58
ガバナンス —誠実な企業経営—	P.16
コーポレート・ガバナンスの強化	P.17
コンプライアンスの強化	P.25
リスク管理の徹底	P.32
情報セキュリティの強化	P.35
適時・適切な情報開示	P.12, P.40

●事業を通じて取り組む課題

事業を通じて取り組む課題は以下9つで、各課題に活動テーマを設定しています。活動テーマを必要に応じて更新しながら、事業を通じて社会課題の解決に取り組んでいます。

web ▶ 社会課題解決への貢献

重要課題	主な活動テーマ
気候変動への対策	<ul style="list-style-type: none"> ● エネルギー効率の向上 ● 燃料使用量の抑制・削減 ● CO₂をはじめとする温室効果ガス排出量の抑制・削減
資源循環型社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> ● 天然資源の使用量の抑制・削減
地球環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 公害対策(典型7公害) ● 製品に含まれる化学物質の環境への放出を防止 ● 地域在来生物の保護
エネルギーや資源の安定供給	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境配慮とエネルギー安定供給の両立への貢献 ● 化石燃料やレアメタルに代替する資源の開発および活用
社会インフラの構築と保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 老朽化したインフラの更新および長寿命化 ● 災害復興支援 ● 各国のインフラ整備 ● コンパクトで機能的なまちづくり
モビリティ社会の発展	<ul style="list-style-type: none"> ● 人やものの移動に関する非効率さの解消
ものづくり力の強化と高度化	<ul style="list-style-type: none"> ● 工業技術の高度化 ● 製品・サービスの高度化 ● IoT/ICT, AIの活用
宇宙空間の利用	<ul style="list-style-type: none"> ● 宇宙空間への効率的かつ確実な輸送手段 ● 取得したデータの利活用
安全かつ安心な生活の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全保障上の課題の解決